



カナダ

で学んだこと

9月28日金 10月6日土

カナダ・バンクーバー市 ポイントグレイセカンダリースクールなどへ中学生10名と引率者3名の計13名が交流団として派遣されました。ここでは、帰国後の皆さんの感想を紹介します。



【バンクーバー市派遣メンバー】

団長「野田中学校長」 糟谷幹生

各自が、「よく見」「よく聞き」「よく話し」を実践し、カナダの文化や伝統を学んだり、田原市や日本のことを精一杯英語で伝えたりして、友情を深めました。この貴重な研修を、今後に大きく生かしてほしいと思います。

引率「田原市教育委員会」 鳥居弘一

過去に交流したカナダの人たちが、とても親切に温かく迎えてくれました。交流のかけ橋は、より強固になっていると確信できました。

引率「東部中学校」 鬼頭美樹

生徒たちには、「言葉」「カナダの自然」「人と接することの楽しさ」など、カナダで直接体験して学んだことを、多くの人に伝えてほしいと思います。

東部中3年 河邊千鶴

文化や言語、生活習慣の違いを乗り越え、心が通じ合ううれしさを感じ、異なった考え方を学びました。この経験を今後の生活に生かしたいです。

東部中3年 鈴木健人

今回の海外派遣で、言語の壁を越えた心の交流をすることができました。心と心のふれあいこそが、一番大切なものだと学びました。

田原中3年 寺田しおり

学校では、みんなが私の話を真剣に聞いて理解しようとしてくれました。大切なことは「伝えよう」「分かり合おう」とする気持ちだと学びました。

田原中3年 鈴木泰紀

カナダに行ったことで、日本の良い所、悪い所を見直すことができました。また、この経験を僕の将来に生かせられたらと思っています。

田原中3年 矢野綾香

カナダの人たちは、みんなとても親切で、困っていると、笑顔で積極的に助けにきてくれました。人間の温かさを学ぶことができました。

野田中3年 伊藤 匠

ホストファミリーや学校の人たちが、積極的に話しかけてくれました。僕の未熟な英語が伝わり、会話ができたときは、本当にうれしかったです。

赤羽根中3年 木田早紀

カナダの人たちは、私の片言の英語

でも、笑顔で最後までしっかりと聞いてくれました。貴重な体験ができ、すごく幸せだと心から思いました。

伊良湖岬中3年 大須賀麻綾

この海外派遣で「伝えよう」という気持ちの大切さを学びました。英語で上手に話せないときは、とにかく笑顔とジェスチャーで思いを伝えました。

福江中3年 原 潤平

英語が上手に話せなくても、ジェスチャーを交えてコミュニケーションをとることができました。カナダの人の温かさを感じました。

泉中3年 渡部 南

カナダは、いろんな国の文化を受け入れていました。そして、カナダでの体験で、心の壁を取り除き、人と接することの大切さを学びました。

